

チケット不要
入場無料

原節子追悼

第2回

彼岸花 映画祭

IN津

2016.10.9 [日] 12:00 開場 三重大学 三翠ホール 津市栗真町屋町1577
※公共交通機関のご利用にご協力ください
近鉄「江戸橋駅」下車徒歩15分 三交バス「大学前」下車すぐ

©1953 松竹株式会社

第1部
12:30~

映画と音楽の美しい関係

映画音楽の名曲コンサート

三重大学
彼岸花映画祭
室内オーケストラ



指揮・ピアノ・お話
兼重直文
(三重大学教授)



ヴァイオリン独奏
内山優子

PROGRAM

アイネ・クライネ・ナハトムジーク(モーツァルト) —映画『アマデウス』より
紅葉 —小津安二郎監督映画『お早よう』『秋刀魚の味』より
星に願いを —映画『ピノキオ』より
となりのトトロ —映画『となりのトトロ』より ほか、映画音楽の名曲を

第2部
14:20~

時を超え、国境を越えて愛される名画。大画面デジタル版で感動を新たに!

映画上映『東京物語』

監督 小津安二郎 1953年 松竹映画

出演 原節子 笠智衆 東山千栄子 杉村春子 香川京子 ほか (136分)

問い合わせ 彼岸花映画祭実行委員会事務局 Tel.080-4547-2015

主催 彼岸花映画祭実行委員会 共催 国立大学法人 三重大学

後援 津市、津市教育委員会、中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞津支局、伊勢新聞社、一般社団法人 共同通信社津支局、時事通信社
三重タイムズ社、三重ふるさと新聞、(株)夕刊三重新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送、三重エフエム放送、ZTV、津文化協会

助成 公益財団法人 岡三加藤文化振興財団

HIGANBANA FILM FESTIVAL IN TSU



©1953 松竹株式会社

作中の「松阪」という台詞に、故郷・三重への小津の思いがにじむ。世界映画史上ベスト1に選ばれ、「世界のOZU」を実感させてくれる家族映画の傑作。昨年9月5日に亡くなった原節子さんの名演技も印象的。あなたは何回、『東京物語』を見ましたか!?
これを見ずに小津と日本映画は語れない。